



くずまき

2011

3/23

号外

北緯40度ミルクとワインとクリーンエネルギーのまち

東北地方太平洋沖地震が発生

当町では大きな被害はありません

3月11日午後2時46分に発生した地震（東北地方太平洋沖地震）による当町の震度は5弱で、ほぼ同時に町内全域で停電となりました。町は、午後3時13分に災害対策本部を設置し、同30分から8班体制で町内全域の状況確認を行いました。午後4時52分までに大きな被害はないことが確認されました。

翌12日、午前10時から町内の状況確認と全戸へ地震情報のチラシを配布。午後6時30分からは、電気復旧の見通しがたないことや水道の凍結防止について広報車で周知しました。午後6時30分ごろ、吉ヶ沢地区で電気が復旧、午後9時10分には北部、西部地区を除き電気が復旧しました。

翌13日、早朝からNTTの電話が全町的に不通となりましたが、午後3時ごろ、北部、西部地区の電気の復旧とともに電話も復旧しました。

被災地への義援物資を受付しています

くずまきテレビでもお知らせしているとおり、町と町社会福祉協議会は、地震の被災地に対する支援として、町の皆さんからの義援物資を取りまとめ、被災地に直接配送します。受け付けおよび取りまとめは、町女性団体連絡協議会などのご協力を得ています。

- 受付場所 葛巻町社会体育館 柔剣道室
- 受付期間 平成23年3月23日（水）～平成23年3月25日（金）
- 受付時間 午前9時から午後7時まで（最終日の25日は午後1時まで）
- 受付物資 新品または未使用のもの（衣類はクリーニング済み可）
毛布、タオル、マスク、石けん、シャンプー、歯ブラシ、歯磨き粉、洗剤、紙おむつ、粉ミルク、ティッシュ、ウェットティッシュ、トイレットペーパー、生理用品、ラップ、ろうそく、電池、カイロ、軍手、学用品類、下着類、衣類、懐中電灯（電池入り）、携帯用ラジオ（電池入り）、米、調味料（みそ、しょう油、だしなど）

被災地へ食料の提供や保健師の派遣などを行っています

町は地震発生後、被災地に対して次のような支援を行っています。

- 久慈市などの避難所へ、保健師など4人を派遣しました。
 - 沿岸全域の被災地へ、タカナシ乳業提供の牛乳約6,000本を届けました。
 - 陸前高田市の避難所で役場や第三セクターの職員有志が「ひつつみ」の提供をしました。
 - 被災者の受け入れについて、現在検討を進めています。
- また、久慈地区に葛巻分署の消防士13人が交代で派遣されています。

くずまきテレビ（試験放送）で情報提供しています

町は、14日から試験放送として「くずまきテレビ」（地上デジタルの11チャンネル）で地震の影響によるごみ収集や、バスの運行状況など生活関連の情報をお知らせしています。随時、新しい情報を放送しますのでご確認ください。

今まで全戸に配布していたチラシの行政情報などは、今後できるだけ「くずまきテレビ」でお知らせしていきます。なお、これらの情報は葛巻町ホームページにも掲載しています。

23年度当初予算・一般会計は47億円

3月3日から18日まで開かれた町議会3月定例会で、平成23年度一般会計・特別会計予算をはじめ18議案がすべて原案可決されました。4月1日からの新たな年度に、町ではどのような事業が行われるのか、新年度予算の概要についてお知らせします。

平成23年度当初予算の概要

1 一般会計 予算総額 47億3,013万円 (前年度との比較) △1,412万円 (△0.3%)

平成23年度予算では、引き続き雇用対策に重点を置くとともに、町民の暮らしの安定・安心に向けた施策、少子化対策や定住対策など本町の未来の飛躍につながる施策を実現するための各種事業を積極的に盛り込んでいます。

〇歳出の主なもの

総務費

自治会活動交付金(拡充) …………… 1,720万円
除雪などの経費を新たに算入します。

葛巻神楽ドイツ公演実行委員会補助金(新規) …………… 970万円

ドイツで開催される「ブundesガーデンショー」へ日独友好150周年を記念し出演依頼を受けている葛巻神楽公演について、渡航費用などを助成します。

自主放送用ライブラリ作成業務(新規) …………… 200万円
くずまきテレビ(11チャンネル)放送のための業務を委託する経費です。

定住促進奨励金(拡充) …………… 208万円
これまでの奨励金制度に、くずまき暮らし体験居住、空き家リフォーム、空き家活用、地域情報基盤加入などを支援するための制度を新たに盛り込み、定住対策をさらに推進します。

新婚ライフサポート金(新規) …………… 300万円
婚姻届の提出時に、45歳未満の新婚夫婦のどちらか一方が町内に住所があり、引き続き町内に住む意思がある場合にサポート金(1組10万円分のくずまき商品券)を支給します。

民生費

児童医療費助成(新規) …………… 1,000万円
子育て支援策として、小学生までの医療費を無償化します。

保育料の軽減(拡充) …………… 軽減額 448万円
子育て支援策として、就学前の5歳児について、

町立保育所の保育料を全額免除します。

医療費

子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌予防接種助成(新規) …………… 763万円
接種費用を全額公費で負担します。

労働費

高齢者雇用促進事業(継続) …………… 500万円
60歳以上の高齢者を雇用する雇用主に賃金の一部を交付し、雇用の創出につなげます。

若者雇用促進事業(継続) …………… 750万円
30歳未満の町内在住者を新規雇用する町内の事業主に、奨励金を交付します。

農林水産業費

地域振興作物生産拡大推進事業(新規) …………… 65万円
りんどう、小菊、ホウレンソウ、野沢菜、いちごの種子購入費の2割を助成します。

くずまき型農畜産物加工ブランド力強化支援事業(新規) …………… 40万円
農畜産物の付加価値を高める取り組みに対し、経費の3分の2を助成します。

遊休農地解消対策資源循環推進事業(新規) …………… 15万円
遊休農地などへのなたね栽培の経費を助成します。

自給粗飼料生産拡大モデル事業(継続) …………… 192万円
デントコーンを細断型ロールペーラでラッピングする技術の普及と自給粗飼料生産の拡大を図るため、デントコーン収穫作業の委託経費および材料代の一部を助成します。

削蹄費助成事業(継続) …………… 700万円
牛の飼養管理の向上を図り、良質な乳牛と肉用牛の生産を行うために削蹄費用の一部を助成します。

乳用牛(初妊牛)導入事業(継続) …………… 200万円
酪農家の生乳生産量を確保するため、搾乳牛の導入費用を一部助成します。

家畜伝染性疾病防疫対策事業（拡充） …… 110万円
サルモネラ病、アカバネ病ワクチン接種費用の一部を助成します。

高齢者世帯等水洗化普及支援事業（継続） …… 400万円
「65歳以上の高齢者のみの世帯」か「障がい者世帯」または「ひとり親等の世帯」で、世帯全員が非課税となる場合を対象に、トイレの水洗化の経費の一部を助成します。

林道路面維持修繕事業（新規） …… 1,000万円

農道等維持修繕事業（新規） …… 1,050万円

商工費

ものづくり・人材育成支援事業（新規） …… 50万円
事業者に対し研修などへの派遣費用または研修会開催経費の一部を助成します。

住宅リフォーム応援奨励金（新規） …… 600万円
リフォームに要する経費に交付します。補助率は5分の1で上限20万円までです。

中心市街地活性化事業補助金（継続） …… 200万円
まちなか活性化協議会への助成を継続し、中心市街地活性化の取り組みを支援します。

土木費

町道改良事業 …… 2,568万円
新規2路線（塚ノ沢線、大沢中崎線）の改良を行います。

除雪ドーザ購入費（新規） …… 1,500万円
除雪機械を1台増設し、除雪体制の充実を図ります。

河川等災害関連事業（継続） …… 3,370万円
昨年7月の集中豪雨で被災した土谷川川の河川工事を継続して実施します。

消防費

消防ポンプ自動車整備事業（新規） …… 2,079万円
第15分団の消防ポンプ自動車を更新します。

小型動力消防ポンプ積載車整備事業（新規） …… 735万円
第8分団の小型動力消防ポンプ積載車を更新します。

災害対応備品整備事業（新規） …… 210万円
備蓄用食糧・衛星電話・発電機を整備し、災害に強いまちづくりを推進します。

教育費

葛巻小学校屋内プール整備事業（新規） …… 15,925万円
老朽化したプールを改築し、25m・6コースの屋内プールを整備します。

スクールバス整備事業（新規） …… 320万円
老朽化したスクールバス（上外川・塚森ルート）を更新します。（四輪駆動車）

高等学校教育振興事業（継続） …… 810万円
魅力ある高校づくりのための事業や生徒送迎のための車両の確保に要する経費について、高等学校教育振興協議会への支援を継続します。

俳句で文化の薫る町づくり事業（拡充） …… 150万円
10周年を迎える俳句事業への支援を拡充します。

災害復旧費

公共土木施設災害復旧事業（継続） …… 1,840万円
昨年7月の集中豪雨で被災した町西部地区の道路などの工事を継続して実施します。

2 特別会計

(1) 国民健康保険事業勘定特別会計

予算総額 11億1,310万円
（前年度との比較）△1,915万円 △1.7%
国保税の落ち込みや国庫支出金などの減少により厳しい財政状況が見込まれることから、一般会計から3,761万円を特例的に繰り入れし、国保財政の運営維持を図ります。

(2) 簡易水道事業特別会計

予算総額 1億6,863万円
（前年度との比較）464万円 2.8%増
配水管移設工事の計上に伴う増額です。

(3) 農業集落排水事業特別会計

予算総額 1億9,960万円
（前年度との比較）△2,722万円 △12.0%
22年度に地区センターの水洗化工事が完了したことに伴い、減額となります。

(4) 後期高齢者医療事業特別会計

予算総額 6,645万円
（前年度との比較）△975万円 △12.8%
後期高齢者医療広域連合への納付金が減ることに伴い、減額となるものです。

(5) 国民健康保険病院事業特別会計

収益的収入 9億1,921万円
（前年度との比較）△703万円 △0.8%

収益的支出 8億3,916万円
(前年度との比較) 822万円 1.0%増
入院収益の減を見込んだことから、収益的収入が減額となるものです。

平成22年度3月補正予算の概要

1 一般会計

今回の補正予算は、年末年始の大雪の影響で倒壊した農業施設の整備に係る補助事業費を計上するほか、実績見込みなどに伴う増減が主な内容となっています。

補正前の額 60億2,457万円
補正額 192万円
補正後の額 60億2,649万円

○歳出の主なもの

国保会計繰出金 …………… 1,221万円
国保会計の収支の均衡を図るものです。

子ども手当費 …………… △1,091万円
実績に伴う減額です。

いわて希望農業担い手応援事業費補助金 …………… 3,303万円
年末年始の大雪の影響で倒壊した農業施設の整備に要する経費に支援するものです。

削蹄費助成事業 …………… 300万円
実績見込みによる増額です。

農業集落排水事業繰出金 …………… △1,168万円
工事実績に伴う減額です。

河川等災害関連事業 …………… △1,654万円
翌年度に実施することとなった工事分を減額するものです。

公共土木施設災害復旧事業(同上) …………… △2,277万円

2 特別会計

(1) 国民健康保険事業勘定特別会計

保険税や国庫支出金などの歳入が大幅に減少することや、保険給付費が増加する見込みとなったため、予備費を充てることとしました。さらに不足が見込まれる部分については、一般会計から1,200万円を特例的に繰り入れし、国保財政の運営維持を図ります。

補正前の額 11億5,565万円

補正額 △748万円
補正後の額 11億4,817万円

(2) 簡易水道事業特別会計

配水管移設工事などの減額などです。
補正前の額 1億8,911万円
補正額 △629万円
補正後の額 1億8,281万円

(3) 老人保健特別会計

歳出予算のみの補正です。
補正前の額 193万円
補正額 0万円
補正後の額 193万円

(4) 農業集落排水事業特別会計

今年度の浄化槽工事の完了に伴う減額などです。
補正前の額 2億3,817万円
補正額 △2,418万円
補正後の額 2億1,399万円

予算以外の主な議案の概要

★町立保育所条例の一部を改正する条例

平成23年4月から町立保育所の分園化を行います。葛巻保育園以外の保育園が、「葛巻保育園分園五日市保育園」「葛巻保育園分園小屋瀬保育園」「葛巻保育園分園江刈保育園」となります。

★職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

非常勤職員も一般職と同様に育児休業が取得できるようになりました。

★葛巻町辺地総合整備計画の策定に関し議決を求めることについて

葛巻町辺地総合整備計画(期間: H23~27年度)を定めました。

★人権擁護委員の候補者の推薦に関し意見を求めることについて

人権擁護委員の候補者に下屋敷利美さん(68歳・大明神)を推薦しました。

★22災51号河川災害復旧工事(戸草沢地内)の請負契約の締結に関し議決を求めることについて

契約金額 59,325,000円
契約の相手方 株式会社阿部土建エンタープライズ